

株式会社アーレスティ

2011年6月23日

経営方針説明会



本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。

地震による設備・建屋への影響



当社グループの従業員等の人的被害はなく、建屋、設備等においても被害は軽微であり、震災影響による特別損失等はなし。

ただし、お客様の稼働状況、輪番停電等の影響により売上(18億円)、利益(6億円)減少。

電力集中回避及び節電への取組み

電力需要の集中回避

- ◆ 夏季(6月30日から9月30日)の休日変更、木金休日、土日稼働(一部事業所を除く)
- ◆ 本社にて就業時間を30分繰り上げ
- ◆ 夜間シフト導入による昼間電力負荷軽減の検討

節電対策

- ◆ エンジンコンプレッサー、発電機の導入
- ◆ 事務所照明の間引き、空調温度を高めに設定
- ◆ 管理部門の残業削減

ご説明内容

- ◆ 当社製品のご紹介
- ◆ TOPICS
- ◆ 2011年3月期決算概況
- ◆ 今後の見通し

当社製品搭載車

◆日産

マーチ
フーガ
エルグランド
ムラーノ
セレナ
GT-R
スカイライン 他

◆三菱自動車

ギャランフォルティス
アイ
デリカD:5
RVR
アウトランダー
ランサーエボリューションX 他

◆ホンダ

フィットハイブリッド
レジェンド
CR-V
エリシオン
フリード
CR-Z
ステップワゴン
アコード
フィット
インサイト 他

◆SUBARU

トレジア
エクシーガ
フォレスター
インプレッサ
レガシー
レガシーアウトバック
他

◆SUZUKI

MRワゴン
パレット
アルト
キザシ
ワゴンR
スイフト
SX4 他

◆レクサス

LFA
ISF
HS250
LS600h 他

◆TOYOTA

エティオス
ヴィッツ
ラクティス
マークX

ヴァンガード

ブレイド
センチュリー
IQ
ランドクルーザー
タンドラ
エスティマハイブリッド
ド
ベルファイア
RAV4
SAI
パッツ 他

◆日野自動車

デュトロハイブリッド
他

◆ダイハツ

ブーン
ムーブ

タント

ミラ 他

◆クライスラー

グランドチェロキー

◆フォード

フィエスタ
フォーカス

◆GM

シボレーシルベラード
GMC シエラ

◆メルセデスベンツ

Mクラス 他

TOPICS



メキシコ工場拡張、金型工場新設

Ahresty Mexicana, S.A. de C.V.

10年 8月 鑄造棟増築
(増築面積)3,010m²

10年 9月 金型工場完成

10年12月 稼動開始
(金型建屋面積)2,004m²



インド工場の拡張

Ahresty India Private Limited

(建屋面積)

第3期拡張工事まで 8,262m² (10年10月竣工)

第4期拡張工事 3,232m² (11年9月竣工予定)

TTL. 11,494m²



広州金型新工場

阿雷斯提精密模具(広州)有限公司

10年7月新工場完成

10年11月開所式

(建屋面積)

第1期工事 2,679m²

第2期工事 1,830m²(12年2月竣工予定)

TTL. 4,509m²



工場内



開所式の様子(2010年11月)



中国ダイカスト生産拠点拡張

(合肥阿雷斯提)

2011年7月稼働開始予定
第2期工事(加工工場)計画

1期 6,656m²

2期 7,851m² 12/3竣工予定



合肥阿雷斯提正門

(広州阿雷斯提)

第2工場第2期工事 11/5 未竣工

1期 7,142m² 2期 3,082m² 計10,224m²

第1工場隣接地(21.134m²)取得内定

7-9月に土地契約締結予定

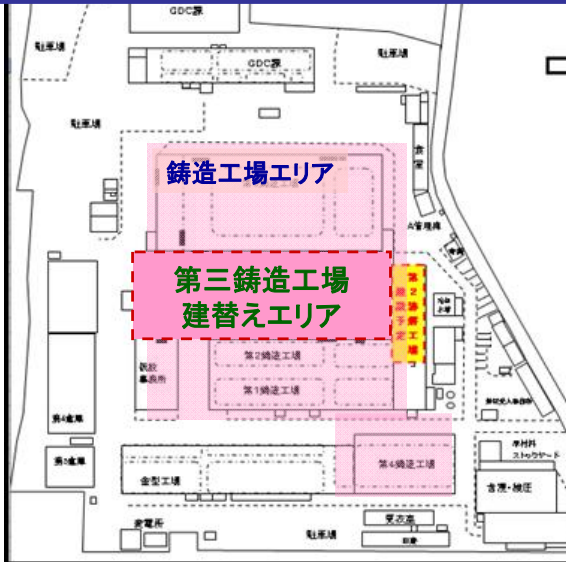


工場内部



国内拠点統合の進捗

2013年3月目処に浜松工場、豊橋工場
を東海工場として集約
組織は2011年4月より統合



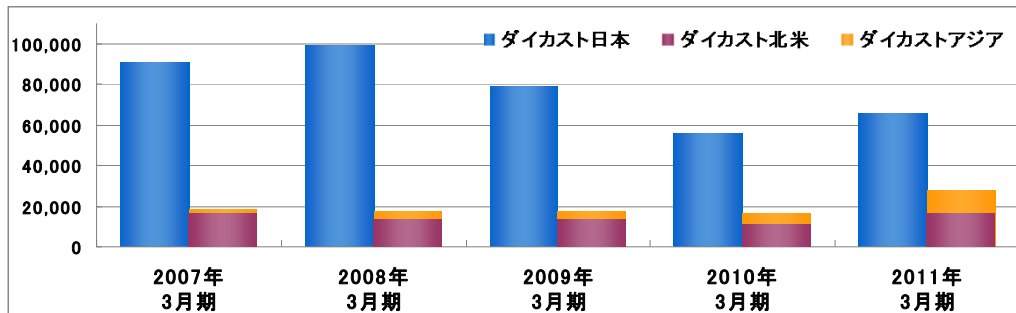
2011年3月期決算概況



ダイカスト事業

ダイカストセグメント別売上高推移

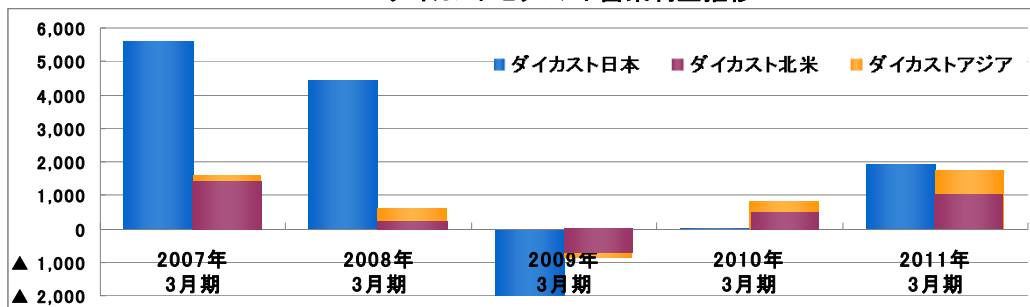
(単位：百万円)



◆ 国内売上高は08年3月期をピークに減少傾向であったが、完成車の海外輸出増等に支えられやや回復。

ダイカストセグメント営業利益推移

(単位：百万円)



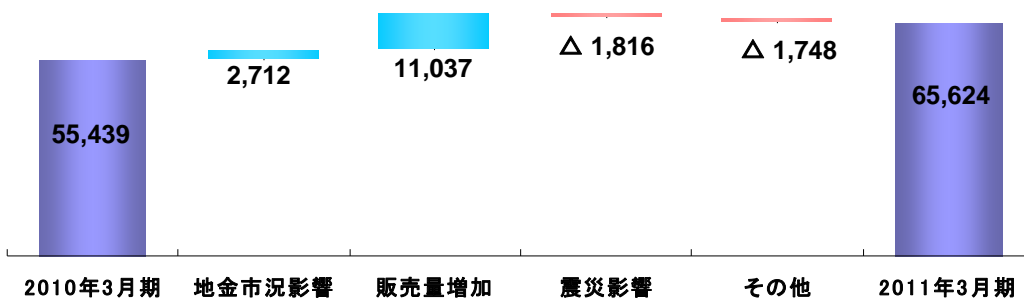
◆ 北米、アジアはリーマンショック後には赤字になったものの、国内よりも早期に回復。



ダイカスト日本の状況

売上高増減要因

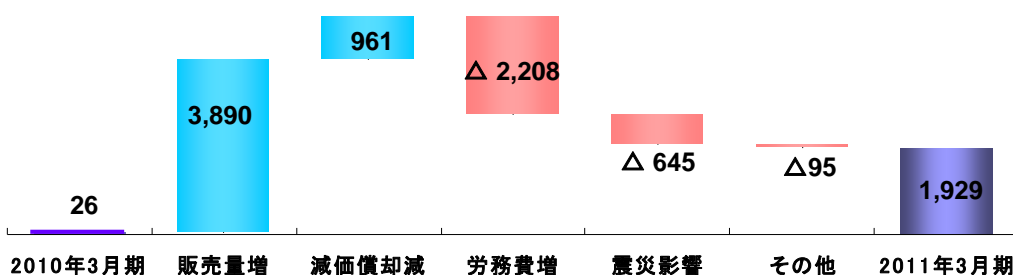
(百万円)



◆ 売上高は、販売量増加の影響により、前期に対し102億円(+18%)増加。

営業利益増減要因

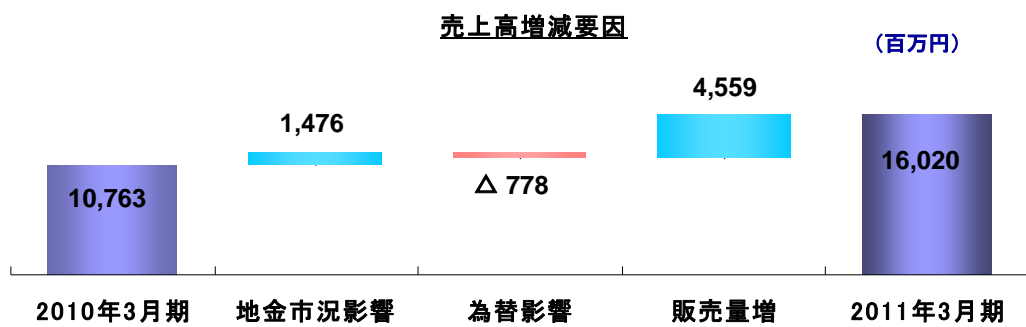
(百万円)



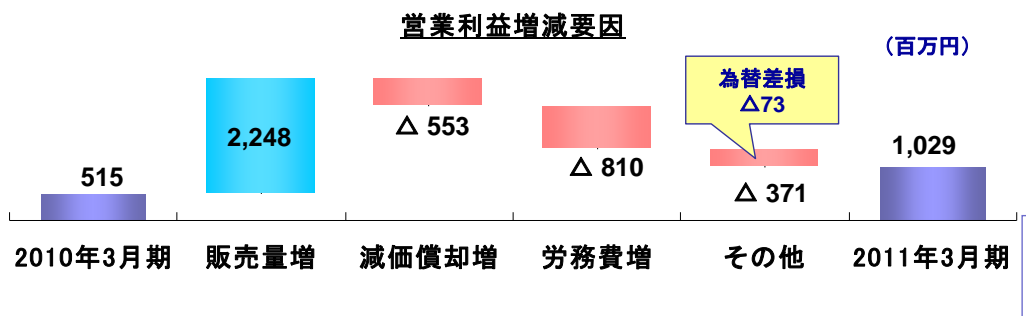
◆ 営業利益では、労務費の増加等の影響があるものの、設備投資の抑制による減価償却費の減少、販売量増加により前期に対し19億円の増益。



ダイカスト北米の状況



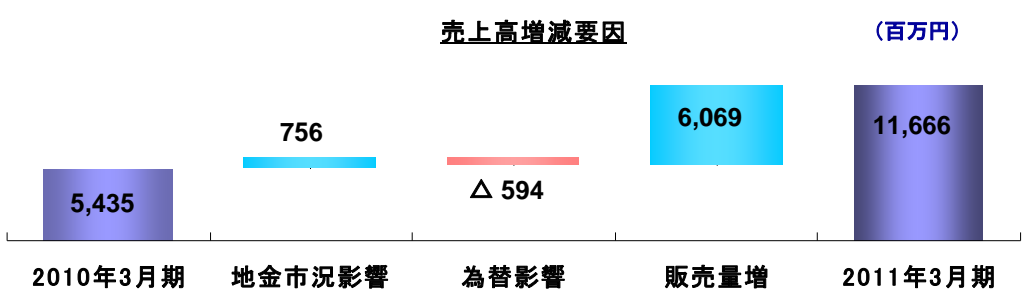
◆ アメリカ: 北米自動車市況の緩やかな回復に支えられた受注増に伴い売上、利益、利益率ともに順調に回復



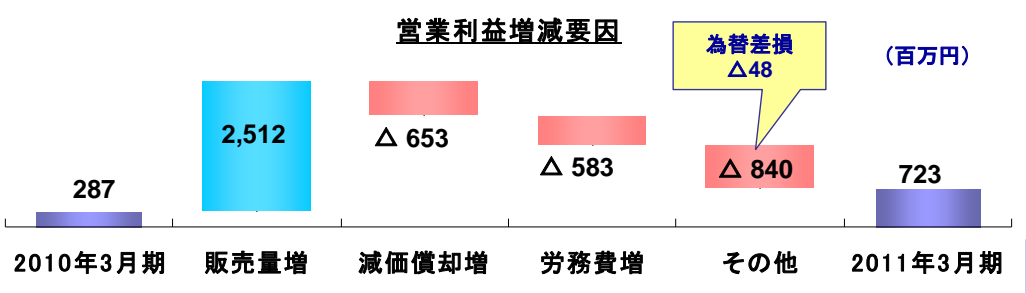
◆ メキシコ: 旺盛な受注により売上は倍増したものの、一時的な生産性悪化、減価償却費、労務費増により減益に

平均レート
米\$ 93.03→85.81
メシコペソ 6.91→6.92

ダイカストアジアの状況



◆ 中国: 新規品の立上り及び、旺盛な需要を背景に、販売量が大幅増加し売上高は2倍強、利益も順調に増加。



◆ インド: 操業2年目ながら売上高は前期比の約2倍と順調に伸長。先行投資を行いながら引き続き売上拡大を目指す。

平均レート
人民元 13.69→12.95
インドルピー 1.96→1.89

アルミニウム事業および完成品事業

(単位:百万円)

		2010年3月期実績	2011年3月期実績	増減額
アルミニウム事業	売上	2,687 100%	3,524 100%	837
	営業利益	△ 188 -	△ 13 -	175
完成品事業	売上	1,451 100%	2,186 100%	735
	営業利益	△ 123 -	84 3.8%	207

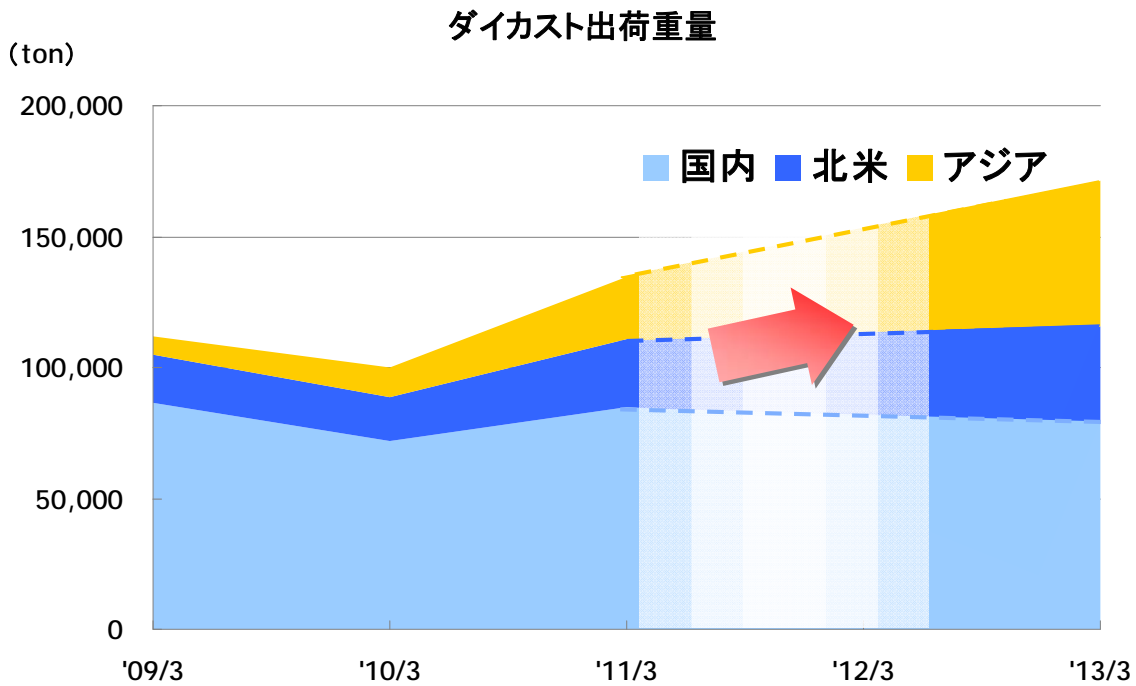
アルミニウム事業: 受注は前年と同程度に留まったものの地金価格の上昇により
売上高8億円(+31.1%増)、利益1.8億円改善するも若干の赤字

完成品事業: 半導体関連企業の設備投資の再開、データセンター、大手金融機関の
電算室などの受注により売上高7億円(+50.7%増)、利益2億円の改善

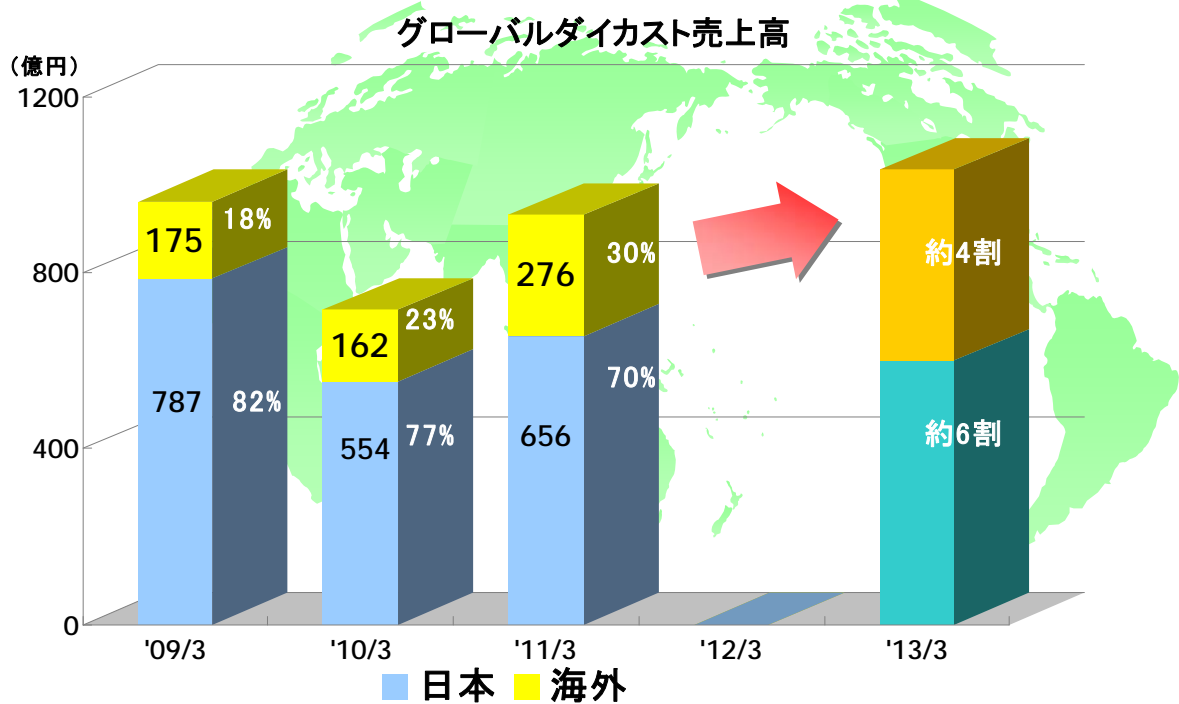
今後の見通し



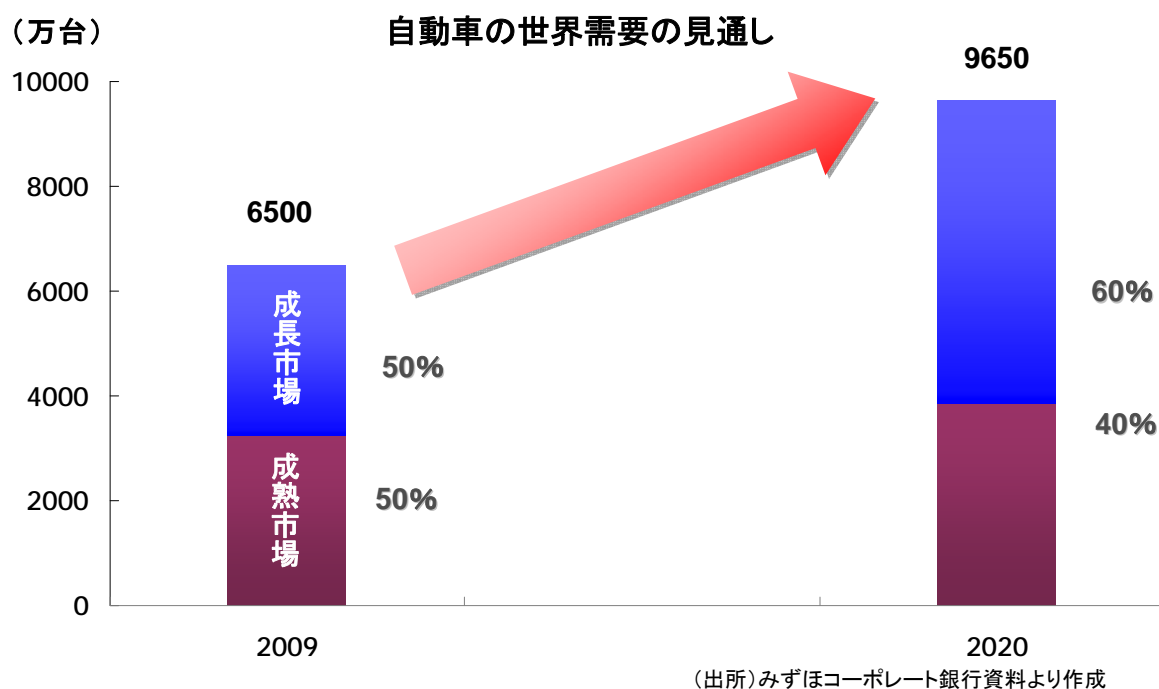
地域別ダイカスト出荷重量推移



ダイカスト事業のグローバル売上高実績と目標



自動車の世界需要



環境対応車の普及予測

■2020年でのHEV, PHEV, EVの販売台数

HEV: 1500万台 PHEV: 270万台

EV: 240万台

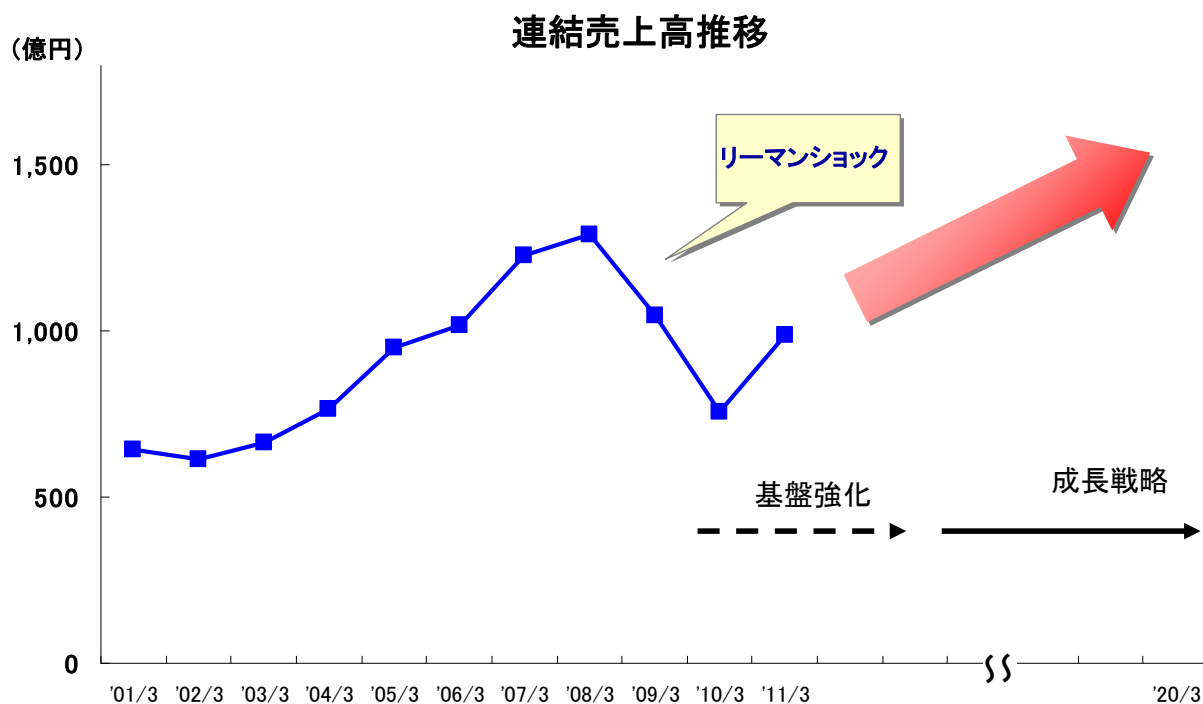
■2020年でのHEV, PHEV, EVの新車販売に占めるシェア

HEV: 17.3% PHEV: 3.1% EV: 2.7%

(出所)みずほコーポレート銀行資料より

2020年ではメインストリームは、依然
既存エンジン車と予想できる

長期ビジョン



Casting Our Eyes
on the Future

株式会社アーレスティ

研究開発・サービス・技術のリーダーを目指して



【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】
株式会社アーレスティ 経営企画部 経営企画課 TEL 03-5332-6004
E-mail: ahresty_MP0_IR@ahresty.co.jp
URL: <http://www.ahresty.co.jp>

本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。